

志津南小学校自然観察会

森となかよし～りょうぶの道探検～



- 講座名 : 森となかよし～りょうぶの道探検～
- 対象 : 志津南小学校3年生児童
- 講師 : 「京とおうみ自然文化クラブ」10名
- 活動日 : 2019年11月13日(水)
2020年2月12日(水)
- 実施場所 : りょうぶの道(学校から徒歩15分)
- 参加者数 : 児童132名
- 活動分野 : 森の植物調べ

プログラム内容

志津南小学校3年生では、総合的な学習の時間(南っ子タイム)に「自然となかよし」という学習を行っています。川や森などの自然に親しみ、関心を持ったことについて調べる学習で、今回は、「森となかよし」というテーマで、立命館大学に隣接した「りょうぶの道」を11月と2月に探検しました。この観察会は、地域の森に生えている植物を知ることが目的にしている、秋と冬で森のようすや木の状態が、どのように変わっているかを調べました。秋には木の葉で見えなかった学校が、冬には葉が落ち、見えるようになっていました。

秋の様子



どんぐりは
木の種類で
形が違うよ!



この蝶の幼虫は
サルトリイバラの
葉を食べるよ!



虫メガネで葉を
観察しました!

冬の様子



葉が少ないので
遠くまで見えます!



コナラは
どんぐりが
できるよ!



この木は
何かな?



疑問に思った
ことをいっぱい
質問しました!